



サクラを守れ！ クビアカツヤカミキリ捕獲大作戦

鴻巣市内でも特定外来生物クビアカツヤカミキリの被害が拡大しています。サクラを守るため、市民の皆さんへの周知と防除の意識醸成を目的に捕獲イベントを開催します。

【日時】 令和7年6月28日(土) 午前9時から11時 荒天延期
(予備日) 令和7年7月5日(土) 午前9時から11時

【場所】 (集合受付)
鎌塚イベント公園:鴻巣市鎌塚2丁目
(捕獲場所)
元荒川の新佐賀橋から新宿橋までの遊歩道(約400m)

【参加者】 市内在住の小学生と保護者等 54人

【イベント内容】 鎌塚イベント公園に集合し、元荒川の新佐賀橋から新宿橋までの遊歩道でクビアカツヤカミキリの捕獲を行います。



クビアカツヤカミキリ
提供:埼玉県環境科学国際センター



吹上地域を流れる元荒川の桜並木

【クビアカツヤカミキリの生態】

- ・成虫の体長は、2.5～4cm程度、体全体が光沢のある黒色で、前胸背板は明赤色。
- ・幼虫は生木を摂食し、フラス(フンと木くずが混ざったもの)を排出しながら2～3年かけて成長し、サナギになる。
- ・サナギは、6月から8月にかけて成虫に羽化し、埼玉県での成虫脱出のピークは7月上旬。
- ・成虫の寿命は1か月程度で、メスは1頭あたり1000個近くの卵を産む。